

安住神社 御神燈



令和四年の新年を迎えて

シャープ社友会 栃木支部

支部長 荒田 英治

あけまして

おめでと〜ございませす



社友会会員の皆様には穏やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。日頃は社友会活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

一昨年に引き続き、令和三年もコロナウイルス問題に翻弄され、会員の皆様も大変な想いをされた事と察し申し上げます。現在、国内において新規感染者数の推移をみると横ばい傾向にある様ですが、新たな変異株としてオミクロン株に置き換わる形で流行する兆しと報道されており、米国や欧州、隣国の韓国も新規感染者数が極めて高い数字となっております。まだまだ予断は許せない状況と理解した方が良さそうです。多くの方が接種されたと思われるコロナワクチンも本年には三回目のブースター接種が計画されており、その効果など期待したい所ですが当面は日常生活の中で今迄通り徹底した感染対策を行う事は欠かせないのではないかと考えています。

この様にコロナ禍の完全収束が見えない中で社友会栃木支部の活動も色々制約を受け、令和三年度の

定期総会を始め懇親行事などは計画できず、毎月定例で実施している役員会は中断することなく続けて参りましたものの、大人数が集まる幹事会は時により中止せざるを得ない事態となりました。一方、緊急事態宣言解除後における支部のクラブ・同好会活動は各所属会員のご努力もあり、感染対策を行いながら徐々にコロナ問題以前の時の様な活動を再開できつつある状況かと感じています。

さて、この時点で会員の皆様に残念なご報告がございますのでお知らせいたします。昨年十一月、シャープ栃木工場の施設を維持管理している総務部門の責任者から、栃木支部の活動拠点となっている社友会室・コミュニケーションホールがある旧食堂棟を「建屋の老朽化で雨漏りが発生、漏電事故等の危険を回避するため、元電源を落とし本年三月末で閉鎖したい」旨の申し入れを受ける事となりました。

社友会栃木支部発足以降、永らく使用してきた社友会室を閉じざるを得ぬ状況となっております。現在、旧技術センター棟の一角をお借りして役員会・幹事会などの会議を継続して行く事で会社側と調整中ですが、今後の支部活動にも多大な影響が出るのではないかと危惧しています。

一九八九年に発足、三〇年以上の長い歴史を持つシャープ社友会栃木支部を存続させるため、現役員は地域幹事、クラブ・同好会幹事や会員皆様のお力も借り一丸となって、この難局を乗り切って行く所存です。

これらの問題については令和四年度の定期総会までに今後の支部活動方針など一定の方向付けが出来

るよう前向きに取り組みを進めて参りたいと考えておりますが、会員の皆さまから是非これらの問題を含め、支部活動の在り方について提言などを頂けると有難いと思っております。

例年、新年のご挨拶の中で私からお伝えさせて頂いている「こくみん共済（前の全労済）」の件ですが、社友会栃木支部では団体契約を締結しており、自動車保険などを更新される場合「こくみん共済」に切り替えて頂きますと団体割引の特典、及び栃木支部へ多少の取り扱い手数料の還付金が受けられます。昨年度もこの情報を得て、店頭へ出向き現加入保険と相見積もりの結果、保険料がかなり安く抑えられ、自動車保険を「こくみん共済のマイカー共済」へ切り替えられた会員も少なくありません。

詳しくは「共済ショップ那須塩原店」の窓口担当か支部役員に問い合わせされる事をお勧めいたします。最後にありますが、本年も会員皆さまのご協力を得て社友会活動がより一層意義のあるものとなりますよう新年度以降も努めて参る所存ですので引き続きのご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



米寿を迎えて

会員番号 五六一 道畑 一三



米寿のお祝いありがとうございます。八十八年間では多くの喜怒哀楽ありました。大阪は三十四年間、栃木は五十四年間と栃木での生活の方が長くなりました。昭和四十二年八月

に栃木工場建設のため七人が辞令を受けて我々は【七人の侍】と呼んでいました、また「栃木で骨を埋めるつもりで頑張ってくれ」とハツパをかけられ八ヶ月後、多くの人の協力で稼働にこぎつけました。今では七人の内で私だけ栃木で生活をしています。

定年八年前は広島、本社、天理と単身赴任で一貫して生産技術畑を歩ませていただきました。

定年から喜寿までは「喜寿を迎えて」の記事で載せましたので七十七歳からの取り組みを紹介します。

九年前、シャープの運動場は雑草が膝の高さまでおわれ荒れ果ていたので大町英雄さん、須藤利男さん等、四、五人の協力を得て運動場を整備しました。翌年にはその場所でグラウンドゴルフ定期大会を開催する事が出来ました。ところが、残念ながら令和三年三月からシャープの運動場が事情により使用出来なくなつた為、練習場を有志の協力で別場所にあるフットボールセンターへ変更し練習を再開しました。現在、同好会員数は六十数名となりシャープの関係者より一般会員の方が多い状態で地域社会に貢献しています。また、フェースブックを二年前より利用して九

州から北海道まで多くの友達ができました。当初はそれは知り合い同士でやるものとか、詐欺が多いのでやらないでと言われました。多くは見抜けませんが『成り済まし』には騙されました。

しかし、人の生き方、趣味等、参考になることが多いです。これからは足腰が弱くなるのでグラウンドゴルフは多くの皆様の協力のもと、若い人達にお願いしたいと思っています。

また、曾孫(一歳)の相手ができるようにプログラミングの再開をゆつくりと考えています。

喜寿を迎えて

会員番号 三〇一五 鈴木 光典

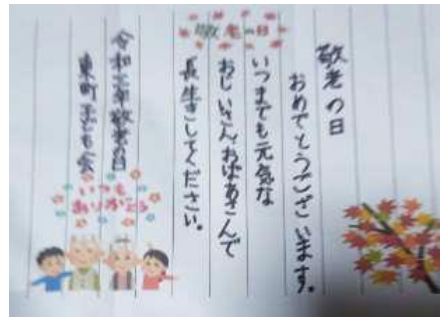


社友会より喜寿の御祝をいただき御礼申し上げます。しかし御祝をいただいた時「私もそんな年になったのだ」と複雑な気持ちになり退職後の人生はこれで良かったのかと

振り返る機会となりました。

歩こう会の皆さんとの山歩き、三百坪の借地での野菜づくり、ボランティア活動へ参加、読書、また最近地域の行政区の役員もさせていただき、それなりに退職後、忙しく過ごしてまいりました。

男性の平均寿命は八十二歳で、その二年間がコロナ



禍で失われ焦りを感じています。昨年四月初めに突然腰痛と膝痛になり、一時はトイレに行くのも大変でした。その治療のため病院通いとストレッチを毎日行ってきました。腰痛は、かなり改善されウォーキングを始めましたが、時々膝に痛みが走ります。

先日、義経街道沿いの彼岸花の群生地を見てきました。痛みがなく気持ちが明るくなりました。今では、有志会の仲間と三〇〇〇m級の山を歩いたことなど夢のようにです。しかし、これまで、槍など登れたのは、年齢以上に足腰が強かった証だと自負しています。

これからは、体力に合わせた生き方に変え、新たな目標を持ち、最終的に悔いのない人生だったと思えるように一日一日を大事にして過ごしたいと思っています。

会員番号 三〇九一 小林 寛男



この度は喜寿のお祝いを頂き御礼申し上げます。千葉の地に来て早いものであつという間に十七年も経ってしまいました。古希までは大病もせず家内、愛犬と

三人で車で北海道旅行や各地を訪ね楽しい時を過ごしましたが、古希以降、家内の大病、小生の度重なる病氣愛犬まで入院する等の病気のオンパレードで大変な思いをしました。特に一年前はコロナ禍の中、胃がんを宣告され胃を2/3切除しました。術後の経過も思わしくなく七十五日の入院を余儀なくされ、体重も20キロも痩せてしまいました。お陰様で今は平穏な生活に戻りつつあります。

これからの楽しみは現在中学一年生を筆頭に孫が六人いますが、誰かが結婚する日を夢見て、あと十年は

【次頁へ続く】

元気で居られるよう健康に留意し日々を過ごして行きたいと思っている今日この頃です。
今後の目標は

- 一、子供や孫たちに心配をかけない余生にする。
- 二、その為には家庭菜園、DIYや適度な運動をして健康を取り戻す。

三、二〇二二年一月一日より十年日誌を購入し付け始めたので、日々の出来事を毎日記録する。
(この日誌が十年続くといいな)

最後になりましたが社友会の益々の発展と皆様方のご健勝を千葉の地よりお祈り致します。

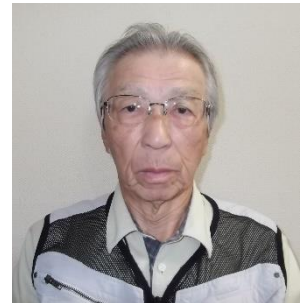


今年はニンニク 100 個、
玉ねぎ 100 本、その他、
野菜 15 種類程 植えています



製材所より不要の材木を頂いて
テーブル、椅子、デッキ等製作

会員番号 三三〇〇 山口 英吉



人生早いもので「喜寿」を迎えてしまいました。この言葉は室町時代ころ「喜」の字の草書体が「七」の下に左右に「七」が二つ並ぶ様な形の字から七十七才になったと言われています。この時代は人生四十〜五十才と言われ、七十七才まで生きる人は非常に少なかったと思います。現代は喜寿を過ぎてても現役で頑張っている人が多く医学の進歩、科学技術の発展、食への安全努力、などで長寿に至っており隔世の感があります。

私も残る人生を家族に負の負担をかけないように、日々、ウォーキングに努力しております。二〇一四年十月の健康診断で体に不具合が見つかり、心を入れ替えてウォーキングを一日も休まず続けてから二〇二二年十月で丸七年継続したことになります。歩数に歩幅約 60 cm を乗じて、現在まで歩行距離を概算しますと約 九五〇〇 km となり、九州南端の鹿児島県佐多岬から北端の北海道宗谷岬の距離は約二七〇〇 km です。本年で約二往復を迎えることとなります。



毎日の小さな行動がチリも積もれば大きな数字になり、健康維持の原点になっていると思われ。日頃、クラシックを聴きながらの至極のウォーキングを出来る限り長く続けながら、今後も、家族に迷惑をかけず友人と楽しいゴルフ交流と下手の横好きのフアゴットのたしなみを続けていければと願っております。

古希を迎えて

会員番号 五四三二 柘植 修



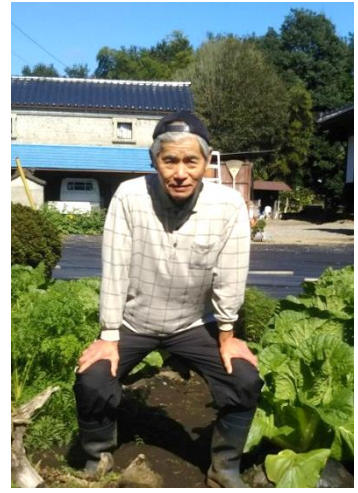
この度は、古希のお祝いをいただきありがとうございます。早いもので定年から十年の月日が経過をしました。その間今住んでいる造成団地の自治会の役員に一年ほど携わり、その時に知り合ったゴルフ好きメンバーに誘われ、現在、週一のゴルフを楽しんでいます。

最近のお楽しみは、雑誌や新聞紙上での懸賞応募や宝くじの購入です。懸賞応募での戦利品は、『お〜いお茶』一ケース、ゴルフボール一ダース、Q.U.O カード五千円・千円がそれぞれ一枚です。宝くじは、最高一万円が一回のみです。後は末尾当選だけです。それでも一等の高額当選を夢見て楽しんでいきます。

これからも高額当選と週一ゴルフを楽しみに健康に注意して細く長く生きてゆこうと考えています。



会員番号 五四五一 徳永 研伸



古希のお祝いを届けて頂き誠にありがとうございます。現役時代に比べ、この十年間は本当に早

く過ぎた様に感じます。

二〇一一年に定年退職後、暫らくはのんびり過ごしていましたが狭いながらも家庭菜園を始め、ピーマン、スイカ、トマト、白菜、大根など季節の野菜を十種類ほど育てています。

始めた年のスイカはカラスの餌食、キャベツは蝶の餌食、小松菜もまた虫の餌食と散々、種をまき、苗を植えれば簡単に野菜が育つと高をくくっていました。甘くはありませんでした。スーパーに並ぶ立派な野菜を育てる農家の苦勞を身に染みて感じました。

近くの農家の人に種まきの時期、水やり、害虫対策、雑草取り、連作障害対策等のアドバイスを受け、野菜の世話に時間をかける様にすると少しずつ収穫量も増え、野菜をあまり買わずに済むほど取れるようになりました。たくさん取れすぎた時は、知り合いに分けたりして喜ばれています。

夏場の炎天下の水やり、雑草との戦いは大変ですが、これからも趣味として野菜作りをとり入れながら、新型コロナウイルス禍に負けない日々を過ごしていきたいと思っています。



会員番号 五四九八 大川 孝男



この度は古希のお祝いを頂き、大変有り難うございました。定年後暫く現役最後のころからはじめていたウォーキングや軽登山をこなし、地域の方から誘いを受けて、民謡教室に参加させて頂く等、過ごしております。

二〇一三年末のころ、SMCAへの品質向上支援のお話を頂き、SMCAにて小集団活動等の立ち上げ支援等を行いました。現役時代の南米やアジアでの支援活動で培ったことが活かした訳で、約一年半でしたが残念なことにSMCAの終焉と共に活動を終え帰国となりました。

この間半身不随となるような事故も経験しましたが、現在ではほぼ完全に復活しており、月平均一〜二回の軽登山(燧ヶ岳、至仏山等)やウォーキング、サイクリング、グラウンドゴルフ等、楽しみながら健康維持に努めております。

地域活動としては継続して参加していたシニアクラブの活動で、施設の慰問や文化活動を続けていたが、近年では新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け一切の慰問活動中止を余儀なくされている状況にあります。

また、これまでのホームページをWordpressに切り替え、より自由度を上げたホームページ制作にトライしている所ですが、なかなか手強いと感じている次第です。

参考までにURLを記しておきますので、興味のある方はアクセスして頂けたら幸いです。

<https://xn--u8jya8drkxd6eub6q7dv052d8ira.com>

会員番号 五五〇三 福田 貞男

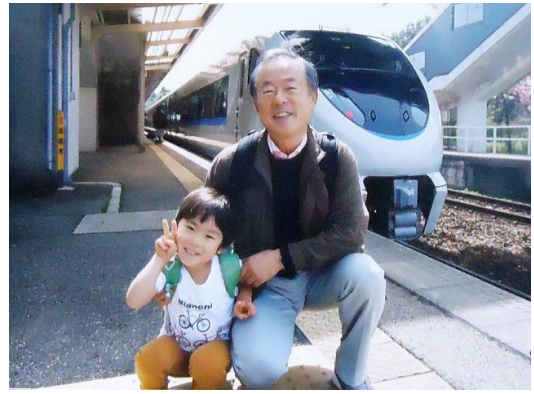


古希のお祝いを頂きありがとうございます。時の流れははやく、退職して十年が経ちました。社友会の会員となり多種の同好会にも参加しています。ゴルフ同好会、麻雀同好会、ボウリング同好会、ゴルフ場に行っています。麻雀同好会では月に二回参加し、他に友人宅で麻雀を週二回程度行っています。ボウリング同好会では会長、会計を担当しており積極的に活動しています。ボウリングは月一回第四木曜日に開催しています。

自宅では家庭菜園をしていて季節ごとの野菜を栽培しています。庭に畑を作り、今まで手掛けた野菜はジャガイモ、キュウリ、トマト、いんげん、白菜、ナス、ピーマン、さつまいも、日光唐辛子、ねぎ等です。野菜は新鮮が一番で、取ってすぐ料理し食するのがおいしいです。

身体が元気なうちは趣味とスポーツをたしなみ毎日楽しく過ごそうと思っています。





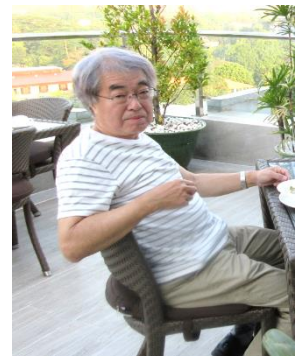
この度は、古希祝をいただき、ありがとうございました。東日本大震災の年に定年退職を迎え、あつという間の十年間でした。この十年間シャープは大きく揺れ動き、西田辺本ビルや市ヶ谷ビルがなくなり、多くの希望退職者を出し、株急落、鴻海傘下の経営、矢板工場生産

活動停止等々・・・

時々矢板工場の前を通るのですが、荒涼とした工場敷地を見るたびに心が痛みます。コロナ禍にあつて、シャープマスクが高く評価されておりますが、シャープ創業以来のヒット商品かもしれません(笑) そのマスクを生産しているのが、自分が以前に建設プロジェクトに在籍していた三重多気工場であり、誇らしい思いです。

現在は、ゴルフやスポーツジム、畑仕事、健康マージャンなどを通じて、旧交を温め、体と頭を鍛える毎日です。古希には、諸説ありますが、古き人が希望持つて歩み続ける道標。年齢はただの数字、人生に定年なしです。何事も前向きに頑張りましょう。

皆様の健康とご多幸をお祈りして、古希の挨拶と致します。写真はコロナ前の孫旅、金沢旅行のスナップです。



古希のお祝いを頂きありがとうございます。早いもので、定年退職してから十年が経ち、定年日は東日本大震災から約一ヶ月後、孫もそのころに生まれました。

定年後はシルバー人材センターの仕事もしましたが二〇一五年からJICA(国際協力機構)の総務省案件の専門家の話があり南米ペルーに二年間赴任しました。

地デジ・DVB-S(緊急警報放送システム)テレビのデモ機をかつぎ、ペルーを拠点に中南米諸国の通信省、防衛省などをデモして回りました。(現役だった昔を思い出します)デモ機はSPC(フイリピン)に協力頂いたマレーシア製の32インチAOS DVB-S対応機でした。

ペルー滞在でスペイン語の基礎の無さを痛感し遅まきながら帰国後、独学でやり直しスペイン語検定資格を段階的に取得中です。そして好きな土いじりの家庭菜園で野菜を育て、春から秋は雑草と害虫との戦いです。結構、体力と頭を使います。

一昨年より帝京大学の非常勤講師(情報電子工学科・電波法)の職についています。コロナ禍なのでオンライン授業は助かっています。本来の対面授業は自信がありません。

七十歳になっても精神、体力的にも今のところ変わりません。ただ八十年代が急に身近に感じるようになりました。ガラクタを整理する終活も必要な時期と実感しています。

文部科学省後援
スペイン語技能検定



定年後、社友会に入会し花見とBBQに数回参加、歩こう会に入部するも二回目で体調不良、皆様にはご迷惑をおかけしてしまい今は、休部中です。地元では、民生・児童委員を二期六年勤めました。

老人会(交友会)に入会し、初めは皆様の顔と名前が一致しませんでした。徐々に名前を覚えることが出来今ではグラウンドゴルフ・ペタンクで楽しく親睦を図っています。

また、老人給食配送も八年目を迎え、市役所や社協職員とも交流が出来ました。

そして行政区の防犯の会に参加し、日課の散歩は、児童の下校時間に合わせ、木幡踏切での立哨、そのまま遠くの児童の家まで見守り。パトロールを実施、月一度はごみ拾いも兼ねています。

民生・児童委員を終え、シルバー大学に入学、県北の皆さんとも知り合いになり、学校生活をエンジョイし、特に水彩画、手打ちソバは元気なうちは生涯続けられそうです。

ボランティアを通じて、多くの方々と付き合うことが出来、今では楽しく古希を過ごしています。



幹事コーナー

「第三班幹事を担当して」

第三班 笹沼 正



ません。

定年退職後、シルバー大学中央校に入校し、そこで始めたクラブ活動が太極拳、日光彫、そば打ち、パソコンの四種類を楽しみました。シルバー大学卒業後もOB会として続けているのがパソコン以外の三種類です。毎週一回の太極拳、月三回のそば打ち、月二回の日光彫と適度な時間を満喫しています。特にそば打ちは経験を重ねるにつれ、上達していると自分自身で感じていますので、ご近所と知り合いに試食をお願いして良いお付き合いができていますと思っております。

そば打ちは段位認定試験制度があり、常に上位を目指す目標があり練習にも張合いとなっています。ただ認定試験は時間制限があり、どうしても手抜きをせざるを得ないところが生じてきますので、美味しく楽しく打つ事とは考え方を要する必要がある、現在悩んでいます。またコロナ禍以前は老人ホーム、地域イベント等へのそば打ち実演と試食提供を定期的に実施しボランティア活動にも協力しています。



「多忙な日々」

第七班 青木 陞



第七班の幹事になりましたが、班の内容は会報43号で紹介されていますので私の近況を述べさせていただきます。退職し早十五年目に入りました。日々、庭木の剪定等、家の周りの作業が大変です。その他、野菜作り。春はきゅうり、ナス、ピーマン、トマト等の苗木の畑への植え付け作業。きゅうりはポールにネットを張って植えます。三十本（自分で種をカップに蒔く）二回目はきゅうりがそろそろ終わるか確認しながら蒔く。ナス七〜八本、ピーマン五〜六本、トマト三本を植え付けます。ネギは苗を三百〜四百本、畑に移植（大変です。鋤いてうねを立て一本つつ植え付ける）夏の終わり頃に大根の種まき、鋤いてうねたてし一個つつ蒔くので大変です。（約二百五十本）白菜はバラまきし、育ったらカップに植え付けし、毎日水をやって、大きくなったら畑に移植、三百個位です。畑仕事は大根掘り、洗ってほす、たくわんの漬け物にし、その年は終わり、白菜の収穫が最終です。

その他

◎ゴルフ、野球審判は体力作りを兼ね元気に頑張っています。

◎令和三年からは役が多すぎ、社友会幹事役も二年前倒しになった為、民生・児童委員、行政班長、社友会幹事、木幡防犯会長が重なり大変な年です。

コロナも落ち着いてきましたが、皆様、感染しない様注意していきましょう。

「第十五班幹事になって」

第十五班 青木 昭男



丑年に定年退職しまして、今年も早くも一回りしまして再び丑年を迎えることができ、四月から第二回目的の十五班幹事を務めることになりました。当十五班は、矢板市の北部に位置した泉地区で、下伊佐野・長井・泉・東泉・土屋・下太田を担当します。泉地区は北に高原山を仰ぎ農業(米・野菜・花・他)・農園(りんご・他)が広がり、緑の豊かな自然体の地区です。

会員数は十名ですが高齢化などで退会する方がいることに寂しさを感じています。幹事になりまして幹事会で現役時代にお世話になった元気な方々と、再びお会いできる事に嬉しさを感じております。

私の近況は、少しばかりですが相変わらずの米作り・野菜作りに従事して、米はJAに野菜は道の駅へと出荷し頑張っています。米・野菜は昨今の異常気象と言われる天候不順で思うような品質物の収穫が困難になっていることに歯がゆさを感じております。

また、夏場の草刈り作業は暑さ対策を万全にしますが、年齢的にも厳しさは否定できず、更に高齢化等で従事者が減少気味で「明日は我が身か」と言う思いです。

今後もしャープの社員であった事と社友会の会員であることに誇りを持ち、社友会の皆様方や地域の方々にお世話になり、繋がりを持ちながら健康寿命を延ばしていきたいと考えております。これからも宜しくお願い申し上げます。



新入会員紹介

(令和三年四月〜九月入会者)

会員番号 七三二 甲斐 浩



堺の五年間の単身赴任後、令和三年四月に自宅に戻り、栃木支部に入会しましたので宜しくお願ひします。

九月に地元で再就職して、ロボットを使用した装置開発の

仕事に従事していますが、シャープの『モノづくり』の経験が大変役に立っています。

仕事を再開し、忙しい日々に戻りましたが、コロナが落ち着いたら妻と旅行に行きたいと思っています。

栃木支部会員海瀬元之氏の

『広報やいた』掲載記事紹介

社友会栃木支部会員の海瀬元之氏が八年参加している「学校支援ボランティア」の記事が矢板市の広報誌『広報やいた』令和三年十一月号に掲載されましたので下記に紹介します。

学校支援ボランティア



ボランティア歴8年の海瀬元之さん

「孫ほどの子どもと一緒に勉強できるのが楽しい。子どもたちとの交流が私を元気にしてくれる」

学校支援ボランティアの合言葉は、「できる人が・できるときに・できることを支援する」です。そのため、私自身も無理はせず、できる範囲で参加しています。

自分の力で考えて行動できる子どもに育ってくれたらとの想いで、子どもたちにはたくさん褒めることを心掛けています。

この活動を通して、これまで培った経験や知識が子どもたちに役立てられることで満足感が得られ、子どもたちや仲間との交流でたくさんの元気をもらっています。また、仲間同士で技術や知識を共有することが自己研鑽にもつながっています。

私は現在78歳ですが、これからも元気である限り続けていきたいです。

◆ 学校支援ボランティア

市内小中学校で子どもたちの活動を支援するボランティア。

主な活動は、野菜作りの指導、校外学習の付き添い、ミシンや電動ノコギリの作業補助、読み聞かせ、備品の点検・修繕など多岐に渡ります。



現在、社友会栃木支部には九つの同好会・クラブがあります。

運動系の同好会はゴルフ同好会、グウンドゴルフ同好会、歩こう会、ボウリング同好会、大極拳同好会があり、文化系ではパソコンクラブ、カラオケ同好会、カメラクラブ、麻雀同好会があります。どの同好会も健康増進、認知症予防会員の親睦を目的として活動しております。ここ二三年はコロナ禍で活動に制約があり、活動が滞っていた同好会もありましたが、最近ほどの同好会もコロナ感染には注意を払いながら活動を再開しております。

まだどの同好会にも加入していない社友会会員の皆様！是非この際、どれかの同好会に加入して第二の人生を楽しんではどうでしょうか。

誰でも知らない同好会等へ入会する場合、勇気がいるものです。分からない事があっても安心して下さい。ベテラン会員が親切に教えてくれますので、まずは体験参加をお勧めします。

入会方法は同好会によって異なりますが、興味のありそうな同好会が見つかったら、まずは同好会事務局へ電話を掛けて下さい。お待ちしております。

各種同好会・クラブへ
新規入会しませんか！

愛好会

「GOLFと船頭」への思い

会員番号 一〇六一 岡澤 幸男



一九九八年、浦川さん(当時支部長の案内で社友会即GOLF愛好会に入会、以来ゴルフコンペに参加し楽しんできた。当時のルールは、レギュラーティ使用

フェアウェイ・6インチリプレース可、ラフ・ノータッチ、ハンディキャップ戦。

早速コンペに参加。先輩に失礼の無い様について行った結果、運とスコアに恵まれ繰り下げの二位(初参加は優勝資格ナシ)更に続けて二連勝とゴルフは下手に出来なかった?ところが三戦目、風呂からあがってパーティ会場へ入った途端「あなた優勝、次回の船頭(世話人)みんなで決めた」と引継ぎノートを渡され半強制執行。この時の仕掛け人が、三好さん(当時の船頭)。気にもせず「船頭」を引き受けたのは良かったが当時の愛好会員は気まぐれ、コンペ成立人数十二名(三組)ゴルフ場からの特典あり)を集めるのに四苦八苦、電話で一人々々に参加要請し無理を聞いてもらう事があった。近々では、愛好会員の増加とメリットの有るゴルフ場探しなど「船頭」さんの工夫と人望に依りコンペ参加者は四十〜五十名(十三組前後)に定着、色気と華やかさは無いが好き勝手なシヨークと独り言、口が元気で楽しい。

参加賞にも付く『産地直送の魚介類』はヒット賞品、時には間違ってた?伊勢エビ豪華賞品の持ち帰りに、奥方の笑顔満面。「亭主元気で留守がエエ」「次回も行っておいでと奥方の後押しにゴルフバッグが軽くなる」ソウナ・・・?

特筆すべきは風月CCCでの

『企業OB会対抗GOLF交流』だろう

二〇一〇年、当GOLF愛好会から十二名(三組)を編成し、関東地区企業OB会(富士通/日立/日産/全日空・・・他)とのゴルフコンペに参加、混成パートナー形式でプレー、パーティ、表彰式など、異業種企業の人とのGOLF交流が出来、以降の流れができた。

GOLF愛好会の特技

『船頭は一人』コンペ参加者が船頭を担ぎ挙げる。

※パーティ会場に参加費徴収、賞品手渡し等、参加者が協力する・・・

長風呂は禁止ダヨ。

あれから二十数年、歳を重ねゴルフの回数は減少、プレーでクラブを振る回数は極端に増えた。

ゴルフは上手くできないうが集めたゴルフ用具の投資未回収でも有り、今しばしゴルフを続けたいと思っている。

*** 枯れ木も山のにぎわい ***



歴代『船頭』の紹介 (一九九六年〜 敬称略)

三好 斉・岡澤幸男・生嶋良幸(故)岡部隆一・網野正輝・大橋堅固・松内幸男・成瀬常明・原田博美・今泉正男・山口重一



1999年11月当時の ゴルフコンペ参加者 (筆者は後列右端)



退職後挑戦の

十二年間を振り返る

会員番号 四八五四 掛下 浩示



学校教育支援活動をやっています。

平成二十六年四月から地元自治会長を受けてから、地元的生活環境改善に意欲的に取り組んだことにより、目に見えた取組成果が表れてきて、喜びと生きがいを感じたところです。主な取組内容は、近接する県道について歩道整備、団地内の空地所有者に働きかけて賛助会員制度の創設と草刈り活動の実施、企業と交渉し所有空地の無償提供を受けてグラウンドゴルフ場の整備、そして大きな事業としては、住宅団地の矢板市行



グラウンドゴルフ場整備



自治公民館新築

政区分割独立化推進、自治公民館の新築事業、団地内汚水処理場の市移管推進がありました。

この汚水処理場の市移管については、市議会の支持を得る必要があることから、地元から市議員を擁立させる事になり、当時の自治会長であった私が、当選は厳しい予想はありましたが、令和元年四月の市議会議員選挙に挑戦。地



市議選挙支援仲間

元団地住民や元シャープの皆様への支援をお願いし、また地域まちづくりネットを立上げて他の地域の皆様にも働きかけて、当選することが出来ました。何しろ初めて素人選挙でたくさんの人にお世話になり感謝感激！です。

直接議会に乗り込むことで、懸案の汚水処理場の市移管が実現出来て第一目標はクリア。現在は市全体の住みよいまちづくりを目指し奮闘しています。

本年より三年目の活動に突入しますが、市の課題も少しずつ見えてきました。地理的に宇都宮市と那須塩原市との中間の位置にある矢板市は、シャープ矢板テレビ工場の撤退後、人口減少問題に悩み、その後の大手企業進出もなく、市の発展に長期展望が見いだせない状況です。矢板市は高速道インターチェンジ二ヶ所、鉄道駅二ヶ所、高校三校を保有した大変恵まれた交通・教育環境にあります。いろいろな人に働きかけて、首都圏からの移住推進、工場や大型商業施設、専門学校誘致等

進めなければなりません。

まずは地域が頑張ることが必要で、私達の住む大型団地については、まだ空地在多数あり、生活環境整備の一貫として、空地草刈り、公園・自治公民館・防災施設等の整備と住民コミュニティ活動推進を通じて、住宅地の価値を高めて首都圏からの最適住宅地を選んでもらえるよう活動を進めています。



住宅団地全景

議会活動としては、新人としての感覚を大事にして、これまで埋もれていた生活問題を取り上げて、一般質問を通じて問題提起と改善提案に取り組んでいます。これまでの主な質問と提案事項には ①放置空き家対策について ②太陽光発電と地域との調和について ③日本語学校誘致による人口増の取組について ④コロナ禍における諸問題とワクチン接種体制について ⑤こどもの近視予防について ⑥家庭用浄化槽管理について ⑦市の総合的交通体系について ⑧草刈り条例の改定について等、市民からの要望や課題発掘を含め提案しています。すぐには実現できない項目も多々ありますが、粘りつよく訴えたいと思います。これからも市民の声を大切に皆様からのご要望等お聞かせください。

また知事選挙や国会議員選挙の支援にも声がかかってきますので、市政と国政は大いに関係していますので、積極的に応援しています。

パソコンクラブ

Personal Computer Club

Established in 2001

パソコンの知識と技量を深める場として毎月定例会と勉強会を行っています。最近では、パソコンに加えてスマホなどデジタル機器の話題も扱っています。

定例会
毎月
第1水曜日
午前10時～12時

勉強会
毎月
第3水曜日
午前10時～12時

会員募集中

入会案内・問い合わせ先

会長 佐藤壽行 ☎ 0287-44-3377
事務局 永橋 肇 ☎ 0287-43-5199

※定例会、勉強会の見学は大歓迎です。

※入会費・年会費は無料です。

2021年7～12月の主な活動内容

- ・ホームページ内“会議室”を活用し、会員間の情報共有と意見交換を実施。
- ・定例会・勉強会をコロナの感染状況に配慮し、オンライン会議(Skype)中心で実施。
- ・「Excel勉強」に続き「Word勉強」を開始。
- ・ホームページの活動報告書及び会報のクラブ紹介ページの編集作業を実施。

《トピックス》

「Word勉強」でも Skype を使用して、オンライン主体で会員間の相互学習を実施中。



紅富士（早朝の山中湖畔より）

半年ぶりに集合した参加者で記念撮影（2021年11月定例会にて）

《会員紹介》

総会員数14名

浦川正司	徳田 浩
安東郁哉	福本英之
飯野一男	平山 勝
郡司忠一	佐藤龍雄
永橋 肇	青木正和
佐藤壽行	津田 功
廣田哲男	磯島和美



ゴルフ同好会



◇ 活動状況

活動もコロナウイルス禍、感染拡大防止の為、9月の大会まで新ペリア方式の競技(9ホールの結果で順位決定)で実施しました。コロナ感染も落ち着き11月から、今までのHC戦で、和気あいあいの中でも、熾烈な争いを繰り広げ楽しく活発に活動しています。同好会では、新しい人からベテランまで会員相互の親睦と健康増進を目指し、楽しいゴルフの推進を図って参ります。ゴルフを始めた人の参加大歓迎です。

定例コンペ	第128回	第129回	第130回
開催日	7月12日(月)	9月28日(火)	11月12日(金)
開催コース	喜連川CC	千成CC	NSAJ
参加人数	28名	39名	35名
優勝	徳田 義文 (35.4)	安部 敏行 (34.8)	郡司 一巳 (64)
準優勝	河越 泰博 (35.8)	郡司 一巳 (36.8)	今泉 正男 (72)
3位	松内 幸男 (36.6)	今泉 正男 (36.8)	岡崎 忠 (74)
4位	中島 隆志 (36.6)	小阪 正美 (36.8)	辻 勉 (78)
5位	前野 雄二 (37.0)	藤田 桂一 (37.0)	廣島 好美 (80)
6位	山口 重一 (37.0)	松内 幸男 (37.0)	青木 陸 (80)
7位	小阪 正美 (37.0)	辻 勉 (37.2)	白川 寿 (81)
8位	福田 貞男 (37.2)	岡崎 忠 (37.2)	前野 雄二 (81)
9位	丸山 昭治 (37.4)	野澤 英男 (37.4)	針原修五郎 (81)
10位	山下栄三 (37.6)	徳田 義文 (37.4)	松内 幸男 (82)
ベストグロス (コース毎)	丸山 昭治 (39) 前野 雄二 (43)	徳田 義文 (41) 辻 勉 (43)	郡司 一巳 (84)

128回入賞者



河越氏

徳田氏

松内氏

129回入賞者



今泉氏

安部氏

郡司氏

130回入賞者



郡司氏

今泉氏



第130回 ニューセントアンドリュースCCコンペ集合写真

◇ 今後の定例コンペ日程

コンペ	予定日	備考
第131回	22年3月	別途案内
第132回	22年5月	別途案内
第133回	22年7月	別途案内

《新会員募集》

- * 入会金 : 無料 * 年会費 : 無料
- * 定例コンペ : 年間5回実施 5月、7月、9月、11月、3月
- * 連絡先 : 幹事 山口重一 090-5303-2005

:eメール s.yamaguchi@snow.plala.or.jp

歩こう会

◇ 歩こう会のご案内

- ☆県内、又は近県の山、溪谷、湿原などの景勝地へのトレッキングを行っています
- ☆定例会としては難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6～7回実施、歩行時間は4時間程度
- ☆有志例会としては定例会で訪れるコース開拓と会員の登山レベル向上を目指し日本百名山等の本格的な高山や夏山での合宿登山を適時実施しています



12/12

天狗山

◇ 令和3年度活動状況

・定例会：福島県 磐梯山 (10/30 11名参加)

・有志会：長野県 鍬ノ峰 (10/23 3名参加)



◇ 令和3年度 定例会活動と計画

- ・新型コロナ問題もあり年度前半の行事は実施できず、10月に入り漸く感染者も落ち着きを取り戻しつつある事から、後半に年度初めての定例会を設定し実施しました。
- ・定例会が思うように設定できない状況から、本年度の年会費は徴収していません。

定例会	実施月日 (予定含む)	行先 と 山名	概要・ポイント
第129回	R3年 10月30日(土)	福島県耶麻郡 磐梯山	八方台登山口～山頂を往復
第130回	12月12日(日)	福島県白河市 天狗山	軽登山の後、一泊の忘年会
第131回	R4年 1月17日(月)	栃木県宇都宮市 多気山	山始め・初詣と食事会
第132回	3月30日(水)	栃木県佐野市 三轟山	カタクリ開花時期の縦走

◇ 令和3年度 有志会活動と計画

- ・登山最適期の春から初秋にかけてはコロナ問題もあり有志会活動も自粛、10月に昨年より順延の「乾徳山&国師ヶ岳」を計画したが車のトラブルで「鍬ノ峰&国師ヶ岳」に変更して実施。
- ・有志会であっても難易度の比較的低い山歩きについては定例会メンバーにも積極的に行事内容を案内し、参加者を募って行う様な活動も計画していきます。

◇運営 組織：[顧問] 松本 隆 [会長] 荒田 英治 [副会長] 矢板 利一 [会計] 前川 健治

◇会員の募集：歩こう会役員まで連絡ください。年会費2,000円(10月以降の入会は1,000円)

◇会 員 数：令和3年12月現在 登録会員数 20名(この他に家族会員4名)

●連絡先 荒田 英治 TEL 0287-37-3298 / 090-1121-1522
e-mail : earata@olive.ocn.ne.jp

カメラクラブ



◇活動状況

- ・ 8月11日(水)撮影会: 奥日光、湯ノ湖で実施。……小川の流れの表情をうまく表現したくて挑戦しました。
- ・ 10月15日(金) 矢板駅前の観光協会にカメラクラブから写真4点を展示。
画題『竹林の秋』 只友将弘、画題『滝壺の秋』、志賀 実、画題『赤の楼門』、貝増弘行、画題『スイートルーム』
大屋信幸の作品展示をしました。 展示は矢板の写真クラブ「道草会」の作品と2ヶ月置きに入れ替え実施中。
- ・ 10月28日(木) 合同撮影会: 矢板市フォトクラブでマイカー分乗対応を行って頂き、観音沼へ行きました。
素晴らしい紅葉に飲み込まれ、写真を取らされてしまいました。…いつになったら自分らしい写真が撮れるやら？

◇写真コンテスト入選・入賞作品紹介 : 栃木支部ホームページに掲載しています。
クラブ員の力作を堪能してください。

◇カメラクラブ員の作品 :

*** カメラクラブへの入会をお待ちしています ***

『瀬音を聞きながら』 志賀 実



『ちょうだい・ちょうだい』 田代 宏明



『竹林の秋』 只友将弘



『里の秋』 山口 重一



『晩鐘が聞こえる』 貝増 弘行



『落日に祈る』 大屋 信幸



◇2021 年度活動計画

- ・ 定例会は 13 時～15 時、城の湯ふれあい館、または 片岡公民館で実施
- ・ 2022 年 1 月 9 日(月) 新年合同講評会(矢板フォトクラブ、片岡写真教室と合同)、特別講師招待
2 月 9 日(水) 撮影会: 冬景色撮影。塩谷町、東古屋湖を予定
3 月 9 日(水) 定例会: 基礎研修、各自作品の講評

◀ 新会員募集 ▶ ◇会員数: 10名 ◇年会費: 3,000円(中途入会 無料) ◇体験参加可能

◇ 連絡先 幹事: 大屋信幸 TEL: 0287-43-5806 *e-mail: n0y8a@eagle.ocn.ne.jp



カラオケ同好会



< 入会申込・問合せ先 >

会長：福永 勝行
(TEL) 0287-44-1109
事務局：青木 正和
(TEL) 0287-44-1332

♪♪ 新規会員募集中 ♪♪

コロナ感染が10月に入り収束の兆しが見え、カラオケ店も2ヶ月の休業から再開、やっと歌声が帰ってきました。元の調子に戻る迄、少し時間を要しますが、以前の輝きを取り戻して行きたいものです。高齢になると男女の接触機会が減りホルモンバランスが崩れていきますが、お互いの美声を聴く事で体調が良くなることを祈り、若返りを図って行きましょう！！

体験参加も常時受け付けておりますので、社友会会員皆様の参加、入会を心から願っています。

♪♪ 定例会活動状況 ♪♪

実施日	実施場所	参加者	トップ賞	曲名
7 / 13 (火)	BanBan	6名	郡司	ふたり花
8 / 10 (火)	休会(新型コロナウイルス感染防止の為)			
9 / 14 (火)	同上			
10 / 12 (火)	BanBan	8名	島田	命くれない
11 / 9 (火)	"	8名	安藤	大阪流転
12 / 14 (火)	まねきねこ	10名	福永	女ひとり



12月度カラオケ定例会参加者



11月度「BanBan」西那須野店での定例会



12月度「まねきねこ」大田原店での定例会

定例会で熱唱中の会員



♪♪ カラオケ好きの皆さん ♪♪

カラオケ採点機能で満点にチャレンジしてみませんか！
まだ、満点が出た事は、ありません。

<< 2021年の最高得点 >>




< 同好会会員 >					《計》24名
福永勝行	青木正和	津田 功	郡司忠一	安藤八郎	島田次秀
磯島和美	佐藤壽行	掛下法示	村上五十六	城本 昭	浦川正司
福本英之	津久井秀一	手島正典	岩谷秀勝	徳田 浩	細川美生
黒須美江子	大谷邦子	八性美代子	村上サダ子	笹原幸子	大島栄理子

グラウンド・ゴルフ同好会

◇ グラウンドゴルフ同好会の活動

- 健康と技量向上及び親睦増進を目的に週3日矢板市とちぎフットボールセンターにて練習（毎週 月・水・金曜日、但し第2、第4週は水→火曜日）
- 競技大会を年間8回開催

◇ 令和3年(7月～12月)の競技大会結果

 [2021年12月第44回定例大会]



大会名	第42回定例大会		第43回定例大会		感謝デー大会		第44回定例大会	
開催日	R3年7月13日(火)		R3年10月12日(火)		R3年11月19日(金)		R3年12月7日(火)	
参加者	48名 (男27、女21)		51名 (男27、女24)		54名 (男28、女26)		55名 (男31、女24)	
優勝	大町 英雄 (2) 65	藤原 勇 (0) 69	加藤 康雄 (2) 70	高野 正守 (1) 67	柏原 喜美代 (3) 68	佐藤 美子 (0) 73	阿部 涼津子 (0) 75	櫻井 義子 (3) 74
準優勝	室町 英喜 (2) 70	加藤 康雄 (0) 72	須藤 利夫 (1) 70	吉澤 実 (0) 72	吉澤 満子 (2) 69	早乙女 トク (0) 80	関谷 スミ子 (0) 76	和氣 トミ (0) 75
第3位	原田 博美 (0) 73	須藤 利夫 (0) 77	高野 正守 (0) 70	藤原 勇 (3) 73	藤井 厚子 (0) 69	吉澤 満子 (4) 83	薄井 ケイ子 (3) 78	藤井 厚子 (1) 75
第4位	和田 堅治 (0) 74	和田 堅治 (0) 78	原田 博美 (1) 71	大町 英雄 (5) 74	阿部 涼津子 (0) 71	江連 あけみ (0) 83	藤井 厚子 (1) 78	江連 あけみ (0) 80
第5位	古河原 弘 (0) 74	大町 英雄 (5) 83	藤原 勇 (3) 76	穴山 勝美 (3) 76	江連 あけみ (0) 75	竹田 常子 (1) 83	山口 ヒデ子 (0) 78	薄井 ケイ子 (4) 81

32ホールストロークプレー(8ホール×4ラウンド)NETトータル、()内の数値は付加ハンディキャップ

☆成績上位者表彰

男子 第42回



第43回



感謝デー



第44回



女子



◇ 新規会員募集中

年会費 : 1200円 入会金なし
 入会申込先 : 後藤 謙輔 TEL 0287-37-0368 e-mail xxpth079@ybb.ne.jp



健康麻雀同好会



健康的な麻雀を通じ、頭脳と指先の活性化による老化予防と会員相互の親睦を図る場として、ゲーム感覚で和やかな競技を楽しむことがモットーの同好会です。毎月第1金曜日にオープン戦(ねんりんピックルールで)、第3金曜日に定例公式競技会(シャープルールで)を実施。17名の会員の他、時には地域の皆さまを客員に迎え熱戦を楽しんでいます。この半年間で2回の公式戦をコロナ禍の影響で中止せざるを得ませんでした。コロナ禍が落ち着いてきた後も、検温・消毒はもちろんマスク着用の徹底を図りながらゲームを楽しんでいます。

◇活動状況

実戦のあった2021年7月～12月の月度競技会の成績(トップ3の会員名と得点)は以下の通りです。

定例 競技会	第 63 回	第 64 回	第 65 回	第 66 回	第 67 回	第 68 回
開催日	7月16日	8月20日	9月17日	10月15日	11月19日	12月17日
開催場所	ハッピーハイランド矢板自治公民館(通称;ハッピー会館)					
参加人数	12名	中止(コロナ)	中止(コロナ)	12名	12名	16名
< 総合順位 > ()内数字 ; 獲得点数						
第1位	川村 (728)	—	—	島田 (855)	岩村 (618)	岩村 (617)
第2位	島田 (288)	—	—	川村 (530)	福田 (457)	島田 (555)
第3位	安東 (259)	—	—	岩村 (520)	浦川 (269)	川村 (375)
役満	第68回に、中山さんが国士無双を達成(2019年11月以来、2年ぶりの快挙)					

【2021年度年間総合順位】中間成績報告

2021年度の「4月～12月」9ヶ月間(8月、9月は中止)の中間成績順位(得点合計)トップ3は次の通りです。

第1位 岩村さん(2634) 第2位 島田さん(1877) 第3位 川村さん(1639)

残り3ヶ月、年間チャンピオンを目指し頑張りましょう!



新型コロナは収まって来たようですが、まだマスクは外せません
(2021年12月 第68回定例公式戦)



国士無双を達成、中山さん



ゲーム中もマスク着用!

《新会員募集中》

- * 入会金 : 1,000 円 * 年会費 : 1,200 円 * 毎回の場所使用料 : 100 円～300 円/人
- * オープン戦 第1金曜日/公式戦 第3金曜日 * 場所 : ハッピーハイランド矢板自治公民館等
- * 連絡先 : 事務局 佐藤龍雄 ☎;0287-43-0425 eメール; sato-t8@kjc.biglobe.ne.jp



スクワットで足腰と大腿筋を鍛錬

太極拳同好会



真向法とヨガで股関節の柔軟性促進

活動内容

10月に入り、コロナ感染者が減り続け、今後の希望が開けてきました。コロナ禍では感染防止の為、太極拳練習があまり出来ず、参加者も減少し会員の運動不足も心配されました。

今後はコロナ感染の動向を見定め、これまでより運動効果の高い太極拳を進めて行きたいと思います。

今後の指導体制も少し変更して、今までの講師と共に、初級太極拳指導担当の女性会員と準備運動指導(初級ヨガ)担当の男性会員が太極拳運動効果の引き上げを担うことになりました。

ベテラン会員の中には上級太極拳習得を希望される方がいる為、太極拳から発展した扇や剣を使う太極拳等と共に、八野掌と形意拳から形成され台湾で普及している正宗太極拳99式などを練習していきます。

準備運動や初級簡化24式太極拳、八段功などは選任指導担当が新鮮なアイデアを込めて指導します。

★ 準備運動と太極拳の運動効果の狙い ★

- ① 準備運動と初級太極拳は骨量を増やし、大腿筋を鍛える太極拳スクワットで効果を高める。
- ② 太極拳定式ポーズで行う発勁は伸長性収縮(エキセントリック収縮)で上肢の筋トレをする。
- ③ 有酸素運動の呼吸法で自律神経を整え、副交感神経優位でのストレス解消を狙っていく。

◆ 会員練習風景・場所・会員氏名 ◆

- ・練習は大田原市生涯学習センター(大田原市役所の近く)にて毎週月曜日に練習しています。
- ・現在はコロナ感染防止の為、マスク着用、開窓換気、3密防止等を徹底しています。

最近の練習会に参加している会員					
廣田 哲男	才津 宣義	山本東洋治	青木 正和	黒川 健一	矢板 利一
矢板 ミヨ	鈴木 光典	鈴木 文代	薄井 昭子	黒崎真美恵	石渡 幸子



参加者全員でカラフルな扇を披露



準備運動としてヨガの開脚前屈を練習

- <講師群> ①全般指導: 廣田 哲男
 ② 初級太極拳指導 : 薄井 昭子
 ③ 準備運動 指導 : 青木 正和

【入会申込・問合せ先】

会 長 : 山本 東洋治
 会 計 : 矢板 利一
 事務局 : 才津 宣義
 (TEL) 0287 - 29 -1567

【入会案内】

- ・ 練習場所 : 大田原市生涯学習センター
- ・ 練習日時 : 原則的に毎週月曜日午前10時~12時
- ・ 服 装 : ジャージ等、動きやすい衣類を着用する
- ・ 履 物 : 室内用シューズ(個人で持参)を使用する
- ・ 会 費 : 1000円/月
- ・ 入会方法 : 入会希望者は事務局へ電話して下さい

★ 新規会員募集中! 1ヶ月体験参加が出来ます

ボウリング同好会

6月現在、会員数 30名(会員22名、客員8名)、親睦と健康増進を目的に活発に活動しています。気軽にできるスポーツですので、社友会会員の皆様、入会して楽しんでみませんか！！

< 活動状況 / 競技結果 >

定例会は毎月1回、原則として第4木曜日午前10時より王冠ボウル(大田原)にて競技会を開催しています。

定例会	第54回	第55回	第56回	第57回	第58回	第59回
実施日	6/24(木)	7/29(木)	8/19(木)	9/30(木)	10/28(木)	11/25(木)
優勝	山本 (60)	金子 (40)	上野 (45)	コロナ感染 予防のため 休会	小林 (10)	磯島 (50)
準優勝	矢板 (45)	青木 (55)	小林 (30)		佐藤 (40)	野中 (35)
3位	福田 (30)	矢板 (25)	野中 (45)		渋井 (-5)	櫻井 (20)
参加人数	12	13	13	—	11	14

()内数字はハンデ数

< 競技方法 >

3ゲーム総合得点によるハンデ戦。第3回定例会より1位～3位および特定順位の方に賞品を贈呈しています。1位、2位、3位は、-30、-20、-10のハンデを次回以降累積することとし、参加者全員に、できるだけ公平に賞品が渡る様に配慮しています。ハンデ累積は12月迄とし、翌年1月に前年のハンデなし成績を基準として再設定します。令和3年度は第48回定例会(1月)にハンデをリセットしました。また、優勝した方でマイシューズを持ってない会員にはボウリングシューズを贈呈しています。



第59回定例会参加者



山本会員



小林会員



金子会員



磯島会員



上野会員

6月～11月 優勝者

新会員募集中！！

入会金 / 年会費 : 無料 定例会参加費 : 1000円 (ゲーム代・貸靴代)

連絡先 : 【事務局】千葉 守 ☎ : 090-4618-4141

E-mail : zweiimApril@kra.biglobe.ne.jp

「社会貢献活動」 川崎城跡公園の下草刈り活動に参加

令和3年10月23日（土）AM8:00より川崎城跡公園の下草刈り活動が実施され、社友会栃木支部からは支部会員6名（河野孝司、掛下、徳永、矢板、後藤、山口）が参加しました。下草刈り活動は毎年3回実施されていますが、コロナ禍の中、今回で今年3回目の実施となりました。草も大分伸びていましたが矢板市の各ボランティア団体の人も参加し、総勢16名程で高速道路側の草刈りを実施し、公園内は大変きれいになりました。



草刈り活動開始前の注意事項説明風景



社友会栃木支部から参加の皆様

【表紙説明】

◆ 高根沢・安住神社の大鏡餅 三段、七〇〇kg

安住神社の「大鏡餅奉納式」は五穀豊穡の願いが叶ったことを神様に感謝するために始まり、昭和五十七年から続く年末の恒例行事で、もち米約八俵でつきあげた約七〇〇kgのジャンボ鏡餅を神前に奉納します。当初はもち米三俵分の鏡餅でしたが、年々増え続け、現在八俵になりました。平成九年から神社の御神田で収穫されたもち米を使用しています。

鏡餅の直径は、下から110cm、80cm、60cmで高さは約90cmにもなります。下の二段はフォークリフトで運び、最上段は十二人の巫女が担いで運び神前に奉納します。

この餅は一月二十日まで神前に納められ、二月三日の節分の福まきで参拜者に分けて配ります。

撮影：田代 宏明（カメラクラブ会員）

長寿 おめでとうございます!!

対象期間：R3.4.1～R3.9.30

※ 日付は誕生日
数字は会員番号

◆ 米 寿 ◆

561 道畑 一三 8/16

◆ 喜 寿 ◆

3015	鈴木	光典	6/10	3093	和田	元良	9/11
3300	山口	英吉	7/1	3091	小林	章男	9/25

◆ 古 希 ◆

5431	柘植	修	4/1	5472	菅谷	岩男	6/16
5645	岡部	伸雄	4/16	5503	福田	貞男	7/3
5436	森	和義	4/26	5498	大川	孝男	7/18
5836	及川	健二	5/12	5525	川村	昇	8/24
5452	徳永	研伸	5/29				

【編集後記】

今号も新型コロナウイルス感染症拡大の影響で社友会の各種行事が自粛となり、掲載記事が少なく苦勞をしました。幸い対象期間の長寿者が多くおられ関連原稿が通常より多く集まり、また一般原稿の投稿が二件あり無事全頁を埋める事が出来ました。

会報作成に当り、寄稿に協力して頂いた会員、そして編集に携って頂いた編集委員の皆様には感謝申し上げます。

また十月から新型コロナウイルス感染者数は全国的に急激に減少しましたが、新種のおミクロン株が出て来て、油断は出来ない状況が続いています。

本年初旬からは第三回目のワクチン接種が始まります。

コロナ収束の見通しはまだ立ちませんが一日も早く収束し、元の生活様式に戻り社友会支部行事が再開出来る様になってほしいですね。

編集長：青木 正和



3回目ワクチン接種を受けましょう!